

# PMDA 医療安全情報

(独)医薬品医療機器総合機構

**pmda** No.69 2024年 11月

## 名称類似による薬剤取り違えについて(その2) ～ 一般名とブランド名類似、ブランド名類似 ～

**pmda** 独立行政法人 医薬品医療機器総合機構  
Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

**ju** 公益財団法人 日本医療機能評価機構  
Japan Council for Quality Health Care

今回は公益財団法人 日本医療機能評価機構 薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業との共同企画です。  
「薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業 共有すべき事例 No.11 (2024年11月)」も参照してください。

### 1 一般名とブランド名が類似する医薬品について

(事例1) 医師が入院処方で「カルタン錠(高リン血症治療剤)」をオーダーする際、「カルタ」と入力したところ、カルタン錠が採用されていなかったため、「ビカルタミド錠(前立腺癌治療剤)」が候補としてあがり、患者に不要な抗がん剤を処方した。

### POINT ～安全使用のために～

- 医薬品には一般名とブランド名があること、様々な組み合わせ(一般名同士、一般名とブランド名、ブランド名同士)で取り違えが発生していることを認識しましょう。
- 自施設のシステムの検索方法が部分一致なのか前方一致なのか確認し、把握しておきましょう。

カルタン錠だから、カルタ、と…

ビカルタミド (抗がん剤) を選んでいるよ!

検索結果

薬剤検索画面

医薬品名

検索結果

ビカルタミド錠80mg

処方ミス

〇〇さんに抗がん剤が処方されている!?

〇〇さんに抗がん剤のビカルタミド錠が処方されていますが、診断は…?

疑義照会により誤投与回避

一般名とブランド名の類似例

上段：一般名（ブランド名） 下段：ブランド名（先発）（一般名）	薬効分類名 等
<b>カンデサルタン</b> シレキセチル（プロプレス）	持続性アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤
<b>カルデナリン</b> （ドキサゾシンメシル酸塩）	α1遮断性血圧降下剤
<b>クエン酸第一鉄ナトリウム</b> （フェロミア）	可溶性の非イオン型鉄剤
<b>クエンメット</b> （クエン酸カリウム・クエン酸ナトリウム水和物配合製剤）	アルカリ化療法剤 -酸性尿・アシドーシス改善-
<b>グリベンクラミド</b> （オイグルコン）	血糖降下剤
<b>グリバック</b> （イマチニブメシル酸塩）	抗悪性腫瘍剤（チロシンキナーゼインヒビター）
<b>スピロラクトン</b> （アルダクトンA）	抗アルドステロン性利尿・降圧剤
<b>スピロペント</b> （クレンブテロール塩酸塩）	持続性気管支拡張剤・腹圧性尿失禁治療剤
<b>トラセミド</b> （ルブラック）	ループ利尿剤
<b>トラゼンタ</b> （リナグリプチン）	胆汁排泄型選択的DPP-4阻害剤
<b>トラネキサム酸</b> （トランサミン）	抗プラスミン剤
<b>トランデート</b> （ラベタロール塩酸塩）	αβ遮断性降圧剤
<b>ビカルタミド</b> （カソデックス）	前立腺癌治療剤
<b>カルタン</b> （沈降炭酸カルシウム）	高リン血症治療剤
<b>フルニトラゼパム</b> （サイレース）	不眠症治療薬
<b>フルイトラン</b> （トリコロルメチアジド）	チアジド系降圧利尿剤
<b>ベタヒスチンメシル酸塩</b> （メリスロン）	めまい・平衡障害治療剤
<b>ベスタチン</b> （ウベニメクス）	抗悪性腫瘍剤
<b>ベタヒスチンメシル酸塩</b> （メリスロン）	めまい・平衡障害治療剤
<b>ベタセレミン</b> （ベタメタゾン・d-クロルフェニラミンマレイン酸塩配合剤）	副腎皮質ホルモン・抗ヒスタミン配合剤
<b>メソトレキセート</b> （メトトレキサート）	葉酸代謝拮抗剤
<b>メトトレキサート</b> （メトトレキサート、リウマトレックスの後発品）	抗リウマチ剤

本ページと次ページの表は2024年11月時点での情報です。

詳細は各製品の最新の添付文書を右記からご確認ください。 <https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuSearch/>



名称類似による取り違い防止のためのシステムを活用した対策例については、**PMDA医療安全情報No.51 改訂版**もご確認ください！

<https://www.pmda.go.jp/files/000220059.pdf>



## 2 ブランド名同士が類似する医薬品について

- (事例2)** 糖尿病の現病歴はない患者の28日分の処方中に「アクトス錠(2型糖尿病治療剤)」1錠 起床時 4日分の記載があった。用法と処方日数から「アクトネル錠(骨粗鬆症治療剤)」との処方誤りを疑い、処方医に疑義照会をしたところ、「アクトネル錠」の誤りであることがわかった。
- (事例3)** 20代女性に「ベタニス錠(過活動膀胱治療剤)」が処方されていた。添付文書の「1. 警告」に生殖可能な年齢への投与は避けるよう記載されているため、疑義照会を行ったところ、同効薬の「ベオーバ錠」の誤りであることがわかった。

### POINT ~安全使用のために~

- ブランド名が類似する医薬品が存在することを認識した上で名称を確認しましょう。
- 下表の類似例や、自施設で取り扱っている医薬品のうち名称が類似している医薬品の情報を施設内で共有し、注意喚起を行いましょ。

#### ブランド名同士の類似例(その1)

ブランド名 (一般名)	薬効分類名 等
<b>アクトス</b> (ピオグリタゾン塩酸塩)	インスリン抵抗性改善剤 -2型糖尿病治療剤-
<b>アクトネル</b> (リセドロン酸ナトリウム水和物)	骨粗鬆症治療剤 骨ページェット病治療剤 (17.5mgのみ)
<b>アストミン</b> (ジメモルファンリン酸塩)	鎮咳剤
<b>フェアストン</b> (トレミフェンクエン酸塩製剤)	乳癌治療剤
<b>インヴェガ</b> (パリペリドン)	抗精神病剤
<b>インチュニブ</b> (ガンファンシン塩酸塩)	注意欠陥/多動性障害治療剤
<b>エカード配合錠LD / HD</b> (カンデサルタン シレキセチル・ヒドロクロロチアジド)	持続性アンジオテンシン II 受容体拮抗薬/利尿薬配合剤
<b>エクメット配合錠LD / HD</b> (ビルダグリブチン/メトホルミン塩酸塩)	選択的DPP-4阻害薬/ビグアナイド系薬配合剤
<b>グラクティブ</b> (シタグリブチンリン酸塩水和物)	選択的DPP-4阻害剤
<b>グラマリール</b> (チアプリド塩酸塩)	チアプリド製剤 (特発性ジスキネジア、パーキンソニズム等)
<b>グリチロン</b> (グリチルリチン酸一アンモニウム・グリシン・DL-メチオニン配合錠)	肝臓疾患用剤・アレルギー用薬
<b>グリミクロン</b> (グリクラジド)	スルホニルウレア系血糖降下剤
<b>チウラジール</b> (プロピルチオウラシル)	甲状腺機能亢進症治療剤
<b>チラーチンS</b> (レボチロキシナトリウム水和物)	甲状腺ホルモン製剤
<b>デザレックス</b> (デスロラタジン)	持続性選択H1受容体拮抗・アレルギー性疾患治療剤
<b>デベルザ</b> (トホグリフロジン水和物)	選択的SGLT2阻害剤
<b>トラゼンタ</b> (リナグリブチン)	選択的DPP-4阻害剤
<b>トランサミン</b> (トラネキサム酸)	抗プラスミン剤
<b>プラビックス</b> (クロピドグレル硫酸塩)	抗血小板剤
<b>ラスビック</b> (ラスクフロキサシン塩酸塩)	ニューキノロン系抗菌剤
<b>ベオーバ (ビベグロン)</b>	選択的β3アドレナリン受容体作動性過活動膀胱治療剤
<b>ベタニス (ミラベグロン)</b>	選択的β3アドレナリン受容体作動性過活動膀胱治療剤
<b>ベタナミン</b> (ペモリン)	精神神経用剤
<b>ベタニス</b> (ミラベグロン)	選択的β3アドレナリン受容体作動性過活動膀胱治療剤

両剤の薬効分類名等は同じですが、「1.警告」、「2.禁忌」等の注意喚起が異なります！

ブランド名同士の類似例(その2)

ブランド名 (一般名)	薬効分類名 等
ホスリボン配合顆粒 (リン酸二水素ナトリウム一水和物・無水リン酸水素二ナトリウム)	低リン血症治療剤
ホスレノール顆粒分包 (炭酸ランタン水和物)	高リン血症治療剤
レキサルティ (プレクスピプラゾール)	抗精神病薬
レキソタン (プロマゼパム)	精神神経用剤
レスプレソ (エブラジノン塩酸塩)	鎮咳・気道粘液溶解剤
レスリン (トラゾドン塩酸塩)	うつ病・うつ状態治療剤
ロコルナール (トラピジル)	循環機能改善剤
ローコール (フルバスタチンナトリウム)	HMG-CoA還元酵素阻害剤

上記以外に、製薬企業からのお知らせを医薬品医療機器総合機構ホームページに掲載しています。

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0178.html>

注意して確認するポイントや処方オーダリングシステムを活用した防止対策等が紹介されていますので、是非ご覧ください。



医薬品の販売名の命名について

【平成12年9月19日付 医薬発第935号】 <https://www.pmda.go.jp/files/000144004.pdf>

先発医薬品の販売名：(ブランド名) + 「剤型」 + 「含量(又は濃度)」

ブランド名：製薬企業が命名する名称

販売名の一部が省略された場合に、他に該当する製剤が存在しないことと規定されている。

【平成17年9月22日付 薬食審査発第0922001号】 <https://www.pmda.go.jp/files/000250556.pdf>

後発医薬品の販売名：(一般的名称) + 「剤型」 + 「含量(又は濃度)」 + 「屋号等」

一般的名称(一般名)：有効成分の名称、成分名

ただし、配合剤等、例外もあります。

化学構造が類似しているものは、  
名称が類似してしまう!

<参考：販売名が工夫されている事例>

先発医薬品が2種類あるため、処方等の際に間違えないよう識別記号が含まれている例があります!

- ・ソニサミド錠100mgEX「KO」
- ・ソニサミドOD錠25mgTRE「SMPP」 / ソニサミドOD錠50mgTRE「SMPP」

EX : EXCEGRAN (薬効分類名：抗てんかん薬)

TRE : TRETRIEF OD (薬効分類名：パーキンソン病治療薬等)

本情報の留意点

\* このPMDA医療安全情報は、公益財団法人日本医療機能評価機構の医療事故情報収集等事業及び薬局ヒヤリ・ハット事例収集・分析事業並びに医薬品、医療機器の品質及び安全性の確保等に関する法律に基づく副作用・不具合報告において収集された事例の中などから、独立行政法人医薬品医療機器総合機構が専門家の意見を参考に医薬品、医療機器の安全使用推進の観点から医療関係者により分かりやすい形で情報提供を行うものです。

\* この情報の作成に当たり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。

\* この情報は、医療関係者の裁量を制限したり、医療関係者に義務や責任を課したりするものではなく、あくまで医療関係者に対し、医薬品、医療機器の安全使用の推進を支援する情報として作成したものです。

どこよりも早く  
PMDA医療安全情報を  
入手できます!  
登録はこちらから。

